

岩手医科大学医師会報

2012年1月 No. 110

●発行者・題字 会長 大堀 勉



一年の無病息災を祈る盛岡八幡宮のどんと祭（盛岡市八幡町） 撮影 永瀬圭寄

■巻頭のことば _____ 1

酒井 明夫 (神経精神科学講座 教授)

■報告 _____ 2

女子医学生との「ホンネトーク」ランチ会
(女性医部会)

■学術トピックス _____ 5

宮崎 恭介 (みやぎき外科・ヘルニアクリニック[札幌市])

■ひろば：新任教授の紹介 _____ 6

菊池 昭彦 (産婦人科学講座)

志賀 清人 (耳鼻咽喉科学講座)

森野 禎浩 (内科学講座循環器内科)

■留学ノススメ _____ 8

加藤 陽一郎
(泌尿器科学講座)



■ひろば _____ 12

田島 吾郎 (整形外科科学講座)

小山 理恵 (産婦人科学講座)

齋野 朝幸 (解剖学講座細胞生物学分野)

■コメディカル _____ 14

石田 欣二 (バイオイメージングセンター 技師長)



岩手医科大学医師会

URL <http://ishikai.iwate-med.ac.jp/>

無床クリニックで完成した 鼠径ヘルニア外来手術

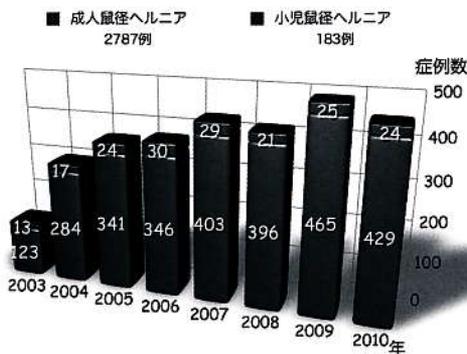
宮崎 恭介

医療法人社団みやざき外科・ヘルニアクリニック

【はじめに】 21世紀になった今、日本以外の先進諸国では、鼠径ヘルニア手術は入院を要しない外来手術が一般的である。当院は鼠径ヘルニアの外来手術に特化した約100㎡の小さな無床クリニックで、診察室、手術室、回復室のみを有している。ここで、小児・成人鼠径ヘルニア手術を専門的に行ってきた。今回、当院での鼠径ヘルニア外来手術について、その治療成績を報告する。

【対象】 2003年4月から2010年12月までに、2970例（小児183例、成人2787例）の鼠径ヘルニア外来手術を行った（表1）。平均年齢は小児7.2歳（0.4～19歳）、成人57歳（20～100歳）で、男女比（男：女）は小児97：95、成人2241：537であった。

表1 鼠径ヘルニア外来手術2970例



【麻酔・手術方法】 小児：ラリソゲルマスク下単純高位結紮術を行った。成人：完全静脈麻酔に局所麻酔（60歳以上）や硬膜外麻酔（60歳未満）を併用したバランス麻酔の下、各種メッシュによるテンション・フリー修復術を行った。小児の麻酔は麻酔科医に依頼し、それ以外の麻酔と手術はすべて演者一人が行った。

【検討項目】 手術時間、術後滞在時間、外来手術成功率、術後合併症を検討した。

【結果】 平均手術時間は小児25分、成人45分、平均術後滞在時間は小児2.5時間、成人5時間であった。外来手術成功率は小児100%、成人99.8%で、成人の5例が手術当日に術後出血などで関連施設に入院となった。術後合併症は小児では全く認めず、成人で創感染1例、再発10例、創部血腫5例、術後神経痛3例を認めた。

【結語】 日本ではまだ一般的でない鼠径ヘルニア外来手術を始めて8年になる。手術した日に患者を帰宅させるためには多くの無駄を省き、質の高い麻酔と手術を提供しなければならない。その意味において、小回りの効かない大病院よりは当院のような小さな無床クリニックでこそ、鼠径ヘルニア外来手術が完成できると考える。今後、このような形態の外科クリニックが全国に多数出てくることを期待したい。

この抄録内容は、平成22年11月27日、盛岡マリオスで開催された第3回東北ヘルニア研究会の特別講演で発表した。

医療法人社団
みやざき外科・ヘルニアクリニック
理事長・院長 宮崎恭介
〒060-8503 札幌市中央区北5条西2丁目
JRタワーオフィスプラザさっぽろ7階
TEL: 011-209-5283
FAX: 011-209-5286
e-mail: kyosukemiyazaki1@me.com
URL: <http://www.medical-plaza.com/m-hernia/>